

# セミナー開催後 レポート

以前から慢性的な労働力不足の解消に有効とされていた外国人材の雇用ですが、コロナ禍の影響による入国規制などにより、技能実習生の受け入れが困難になったのは記憶に新しいと思います。その解決策として2020年以降、特定技能の活用が爆発的に増加しました。こうした状況の中、送り出す側である諸外国ではどのような状況の中で、どのような対策を講じてきたのでしょうか。

当セミナーでは、技能実習と特定技能の数が圧倒的に多いベトナムから緊急レポートを行った上で、外国人材の雇用に関する課題解決方法をご紹介します。

2021年10月13日に開催されたセミナーの様子をレポートでご紹介いたします。

## ■ベトナムの現状を発信するセミナーに25名が参加！

当日はWEB開催のイベントに技能実習や特定技術などを活用して外国人材を雇用している企業様などから、25名の担当者様にご参加いただきました。ほとんどの企業様が外国人雇用を推進しているところであり、今後の対策を講じるにあたってのヒントを求めているところが多いことを感じさせられました。

今回のセミナーは二部構成となっており、第一部では「外国人雇用状況とその課題」のテーマのもと、外国人の就労状況や今後の受け入れ見込み、外国人採用の現状と起こりうる問題について、カムテックより説明を行いました。第二部ではベトナム・ハノイ工業大学直轄の人材育成紹介機関である『LETCO』の日本事業部・課長、グエン・ティ フェン氏が現地から直接登壇していただき、『LETCO』の特色や行っている教育および取り組み、そしてベトナム本国の実状などを伝えていただきました。

## ■セミナーの主な内容 抜粋

- 一部 「外国人 雇用状況と 課題」
- ・国 ・ 外国人 状況
- ・今後の 見 け れ見
- ・外国人 雇用の現状と 起こりうる問題

一部では現 における外国人の活用状況や課題をわかりやすく し、具体的な対 について しました。

# 海外から見た日本

日本の海外人材の労働環境は劣悪という話も…  
我々がいま抱える課題に向き合い、  
国際的な理解と支持を得るために  
これからの数年が正念場です。

日本に求められていることは…

安心して働くことができる環境を作ること。  
安心して生活ができる環境を作ること。

部 「 の 要と取組 、ベトナムの実状」

- ・ベトナム送り出し 関 の
- ・ で う教育や取組
- ・ベトナムの実状

部では が一般的な送り出し 関と う取組 を っていること、コ ナ において ートによる  
考や日本語教育などの実 、ベトナムの現状を アル ムで しました。

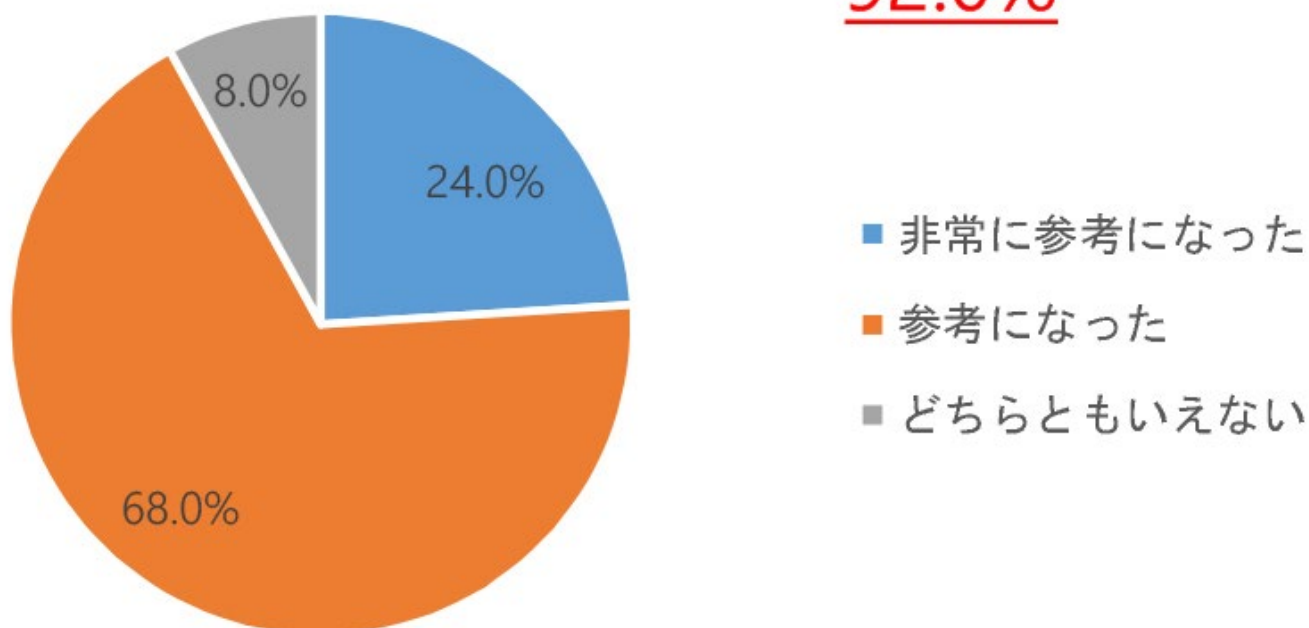
順番	大学名	連携学部	学生数	PR
1	ハノイ工業大学	機械	5830	ハノイ工業大学のランキングというと、Webometrics Ranking of World Universities (2017年)により、ベトナムの124大学の中で、69位にあり(出典: <a href="http://www.webometrics.info/en/Asia/Vietnam">http://www.webometrics.info/en/Asia/Vietnam</a> )、ベトナムの中レベルの大学です。
		自動車技術	6032	
		電気	4545	
		電子	4175	
		情報理工	3360	ランキングだけを見れば、そんなに人気がない大学と思う方がいるかもしれませんが、実際、大人気な大学です。
		経理	3150	ベトナム教育訓練省(2017年)が公開されたデータにより、2017年度の大学入学試験において、ハノイ工業大学の出願者数は65847名、全国2位になっています。
		経営管理	2762	
		外語	1431	日本語学科、中国語学科、韓国語学科があります。日本語学科は2020年9月に開講されました。
		観光	2140	女性に大人気の学部です。
		技術化	2530	

順番	大学名	提携学部	学生数	PR
2	水利大学 (TLU)	機械、自動車、電気電子	7086	エンジニアとして来日する希望者が多い
3	LAO CAI 医薬短期大学 (TCT)	介護	1203	2021年9月にLAO CAI 医薬短期大学におけるLETCO の日本語クラスを開講

- 満足度92%! 外国人材の活用課題にコミュニケーションを挙げる声が多数

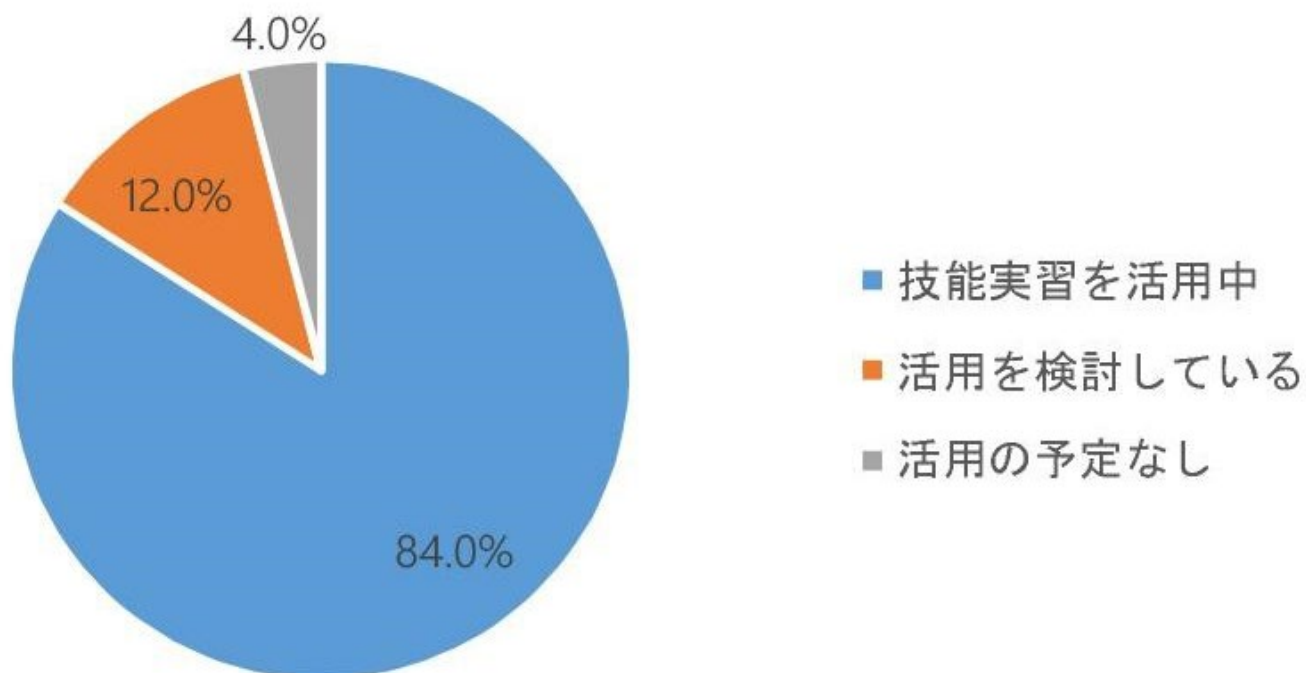
## セミナーの満足度

92.0%



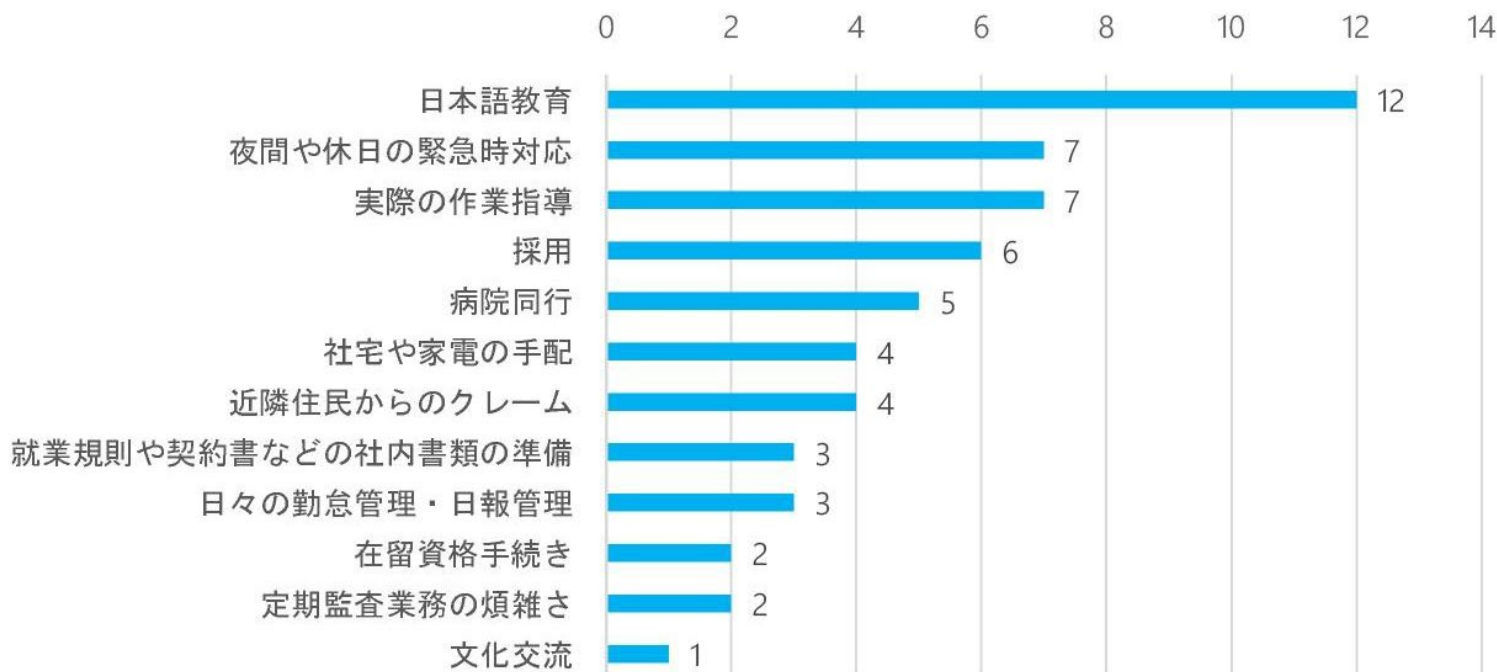
ご参加いただいた企業様へアンケートを実施した際の満足度は92%と高く、今回のテーマへの強い関心があったことがうかがえました。

## 海外人材の活用状況



ご参加いただいた企業様のうち、外国人実習生を活用されており、今後の海外人材活用をされている状況でした。人手不足の業界では、実習制度にくる人材活用として、定数に関係があるようです。

## 外国人材活用で課題に感じていること（複数選択可）



ご参加いただいた企業様に「外国人材活用で課題に感じていること」を質問したところ、「日本語教育」に課題を感じている声をもっとも多く寄せられました。「夜間や休日の緊急時対応」や「実際の作業指導」に対しても課題に挙げている企業様は多く、コミュニケーションに関わる部分で強い課題感や不安感があることがわかりました。また、日常生活に対するサポートにも課題を感じている企業様が多いこともうかがえます。

また、アンケートでは以下のご意見・ご要望も寄せられました。

「直接ベトナム現地から実状を聞けたので参考になった」

「ベトナム人が真剣にラジオ体操に取り組む姿勢に好感が持てた」

「送り出す国の一般職とエンジニアに関する初任給水準の最新情報が知りたい」

「ミャンマーやネパールなどの送り出し状況も知りたい」

「実習生制度の詳細をもっと知りたい」

いただいたご意見・ご要望は、今後のセミナー企画や運営で参考にさせていただきたいと思っております。

### ■ 注目のGMSセミナー

キャムテックでは海外人材マネジメントサービス【GMS】のセミナーを定期的で開催しております。より具体的、現場に即したテーマで開催して参りますので、ぜひご参加ください。

<https://gms.ca-m.co.jp/archives/seminar>